

つなぐ

令和6年 6月25日 第 5号

『志多ら』の太鼓演奏

5日・6日は、奥三河を拠点に活躍されているプロの和太鼓集団『志多ら』の太鼓演奏を聴きました。文化庁の事業に応募し、本校での公演が実現しました。1学年ずつ2日間にわたって演奏してくださいました。

子どもたちに太鼓を叩くという経験をさせてくれる時間もあり、迫力ある太鼓の音をじかに感じられるよい経験ができました。



福祉実践教室 6年

24日(月)4限に6年生が福祉実践教室を行いました。社会福祉協議会のご協力で多くの団体の方々にご来校いただき、

- ・点字
- ・認知症サポーター
- ・車いす
- ・手話
- ・高齢者疑似体験

の5つのグループに分かれて、それぞれの体験活動から福祉について学びました。



『牛久保塾』 パリ五輪聖火トーチから

20日(木)から24日(月)にかけて、校長ができる範囲で『牛久保塾』の講師をして、オリンピックから世界とのつながりを感じる学習を行いました。これは、豊川市御津町に工場をもつ「(株)新富士バーナー」(SOTO のブランドで有名ですね)さんのご厚意で、パリオリンピックで使われている聖火トーチをお借りすることができたことから、企画しました。

「新富士バーナー」さんが製作したガスバーナーは豪雨でも台風の大風でも炎が消えないすごい製品。その技術が認められて2大会連続で聖火トーチに採用されています。聖火リレーならぬ、聖火トーチリレーをして全員が本物に触れた後、そのようなすごい会社が豊川市にあることを知って、子どもたちは驚いていました。

【子どもたちのふりかえり】

- ・オリンピックは関わりは少ないと思っていました。けれど、「新富士バーナー」という会社が豊川にあって聖火トーチの心臓部を作っているなんて思いもしなかったの、びっくりしました。オリンピックについてよく知ることができたし、より自分の身近になった気がします。5年
- ・7月26日からオリンピックをやるなんてはじめて知りました。トーチをさわったらちょっと重かったけど、もててうれしかったです。豊川でトーチを作っているなんてすごいいい思いました。2年
- ・聖火トーチを持ててすごくうれしかったです。パリオリンピックの聖火トーチリレーで使っているものをさわれてうれしかったです。でも一番びっくりしたのは、豊川で聖火トーチを作っているのが、ちょっとうれしかったです。3年
- ・新富士バーナーさんパリオリンピックで使う聖火トーチをかせてくれてありがとうございます。世界に2000本しかないのにさわらせてくれてうれしいです。水でも風にあたっても消えないのがすごいですね。

